

家 庭		東書（東京書籍株式会社）
総 評		<p>各題材が、話し合いを通して学習の振り返りや、実践や調理、製作等の改善について考える学習活動となっていて、主体的・対話的で深い学びに適している。</p> <p>教科横断的な視点からの見通しとともに、2年間の学習内容を見通すことができるように編集されている。</p> <p>日常生活に必要な基礎的な知識・技能だけでなく、児童が持つ疑問に対する情報が充実している。</p> <p>資料は正確なものが求められるが、写真で鮮明でないものや、本来の色に近くないものがある。</p>
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 各題材の「深めよう」は、話し合いを通して学習の振り返りや、実践や調理、製作等の改善について考える学習活動となっていて、主体的・対話的で深い学びに適している。(P.60) ③
	2 内容の取扱い	<p>○ 児童が持つ疑問に対する情報が充実している。特に、P.43のご飯の炊き方のポイントは、おいしく炊き上げるための工夫が書かれていて、具体的な手立てが示されている。①</p> <p>○ 「物を生かして住みやすく」は、日常生活の中から問題を見いだしていて、生活体験と関連付けた問題解決的な学習である。(P.50～P.57) ③⑥</p> <p>○ P.54～P.55は、そうじについての基礎的な理解を図る内容になっており、それに係る技能を身に付けられるよう配慮された内容である。②</p> <p>○ めあてが毎回明確に示されており、児童の学習意欲を高めることができる。②</p> <p>○ 右利き、左利きそれぞれの持ち方や使い方が載っていて良い。(P.131～P.137) ②</p>
	3 外的要素	<p>○ 製本が丈夫で、装丁が児童に親しみやすい。①</p> <p>○ 色づかいが豊富で、児童に親しみやすい。③</p> <p>○ カラーバリアフリーなど、ユニバーサルデザインに配慮されている。④</p> <p>○ UD フォントを使用していることは、暮らしの工夫や生活をよりよくすることを考える学習に合っている。④</p>
	4 構成・配列	<p>○ 教科横断的な視点から、学習を見通すことができるように編集されている。(P.1) ①</p> <p>○ 2年間の学習内容を見通すことができるように編集されている。(P.1～P.2) ②</p> <p>○ 学習が3つのステップに分かれていて、見通しが立てられるような構成になっている。②</p>
	5 資料・その他	<p>○ 写真が大きく、P.134、P.135の写真の手元が見やすい。①</p> <p>○ Dマークを使って、インターネットを使った学習ができる。(計13か所) ②</p> <p>○ 日本の伝統的なことにも関心を持てるように構成されている。②</p>
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし
	2 内容の取扱い	○ 5年生に季節に合わせた着方や住まい方についての題材がないことが課題である。①③
	3 外的要素	○ 全体を通して字が小さく、1ページの見易さの面で配慮を要する。②
	4 構成・配列	○ 5年生の最後にミシンを扱う題材が設定されているが、学校行事等が多いこの時期に実習を伴う題材の時数確保は難しい。①
	5 資料・その他	○ 写真が鮮明でないものがあり、本来の色に近くないものもある。(P.49) ②

令和2年度使用教科用図書 答申資料（第2地区）

家 庭		開隆堂（開隆堂出版株式会社）
総 評		<p>家庭生活における知識や技能の定着にとどまらず、日常の生活から防災意識を高め、災害発生時に活用できる知識・技能を習得できるようになっている。</p> <p>子どもたちが主体的・対話的で深い学びを実現するために、すぐに正解を示さないなど構成が工夫されている。</p> <p>子どもたちが予想するであろう疑問に対する具体的な情報が充分ではない。</p> <p>子どもたちが活動している実際の写真よりもイラストでの説明が多く、児童に伝わりにくい。</p>
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 家庭生活におけるスキルの定着にとどまらず、災害発生時に活用できる知識・技能を習得できるようになっている。①
	2 内容の取扱い	<p>○ 「衣装制作に関わる人」や「障がい者スポーツに関わる人」など、学習した内容のプロフェッショナルの人のインタビューが載っている。そのため、子ども達が興味を持って主体的に取り組めるように工夫されている。③⑤</p> <p>○ 子どもたちが主体的に学ぶようにするため、すぐに正解を示さないなど構成が工夫されている。③</p> <p>○ P.135、P.136の言葉のページ、P.137の家庭科学習でよく使われる用語が充実しており、わからない言葉が出てきても、すぐに調べることができるよう工夫されている。③⑥</p>
	3 外的要素	<p>○ 製本が丈夫で、本のサイズもB5の大きさのため、小さく持ち運びに優れている。①</p> <p>○ 本の重さは310gと、軽量でよい。①</p> <p>○ 「家族・家庭生活」「食生活」「衣生活」「住生活」「消費生活・環境」というインデックスがついているため、どの分野の学習をしているのか、一目で分かるようになっている。④</p>
	4 構成・配列	<p>○ 5年生の学習においては、スモールステップで学習が行えるよう構成されているため、家庭科の基礎・基本が養えるようになっている。①②</p> <p>○ 6年生の学習においては、5年生で培った知識を生かし、応用して学習に取り組めるようになっている。①②</p>
	5 資料・その他	○ ページの右上の角に、QRコードがついている。(29か所)読み取ると動画や画像が見られるので、視覚的に支援をすることができる。③
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし
	2 内容の取扱い	○ 予想される疑問に対する具体的な情報が充分ではない。②
	3 外的要素	○ 写真よりもイラストでの説明が多く、児童に伝わりにくい。④
	4 構成・配列	○ 目次ページにある他教科との関連が、教科名のみで具体的な単元名がなく分かりにくい。①
	5 資料・その他	○ イラストが新しさに欠け、子どもの関心を惹きにくい。②